

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課  
 担当名: 予算・契約・出納担当  
 内線: 7021

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P	水道用水供給事業会計出資金			一般会計	諸支出金	公営企業支出	公営企業支出金	水道用水供給事業会計出資金		
事業期間	昭和43年度～	根拠法令	地方公営企業法第18条			針路	02	県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール 6	
						分野施策	0205	安全な水の安定供給と健全な水循環の推進	SDGsターゲット 6-1	
1 事業概要	地方公営企業法第18条及び総務省繰出基準に基づき、一般会計から水道用水供給事業会計へ出資を行うものである。			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 水道用水供給事業に対する出資 (ア) 水源開発に要する経費 (イ) 広域化対策に要する経費 (ウ) 安全対策に要する経費 (エ) 脱炭素化事業に要する経費  (2) 補正予算の概要 繰出先事業(水道用水供給事業会計)の補正に伴う減額補正等						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	地方財政計画に計上された公営企業繰出金に相当する経費の額につき、出資金債を発行する。 (1)ア(ア)～(ウ) 充当率100%、交付税措置率50% (1)ア(エ) 充当率100%、交付税措置率30～50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	なし									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,595,000	県 債	△1,595,000						0	10,902,524
現計額	12,497,524		11,568,000						929,524	

## 事業内訳書

事業名	水道用水供給事業会計出資金		
単位事業名	上水道の出資に要する経費	予算額	△ 1,595,000千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 諸支出金債	△1,595,000	—	水道用水供給事業出資金債 事業進捗による減
合計	△1,595,000	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
投資及び出資金	△1,595,000	—	事業進捗による上水道に対する出資（水源開発（利根川河口堰大規模地震対策事業負担金等）、広域化対策、災害・安全対策） に要する経費の減
合計	△1,595,000	—	